

サークル: はなきん様

いきなり巨乳パコッ

～種付け異星人が18号を押しかけ寝取り堕とし～

※この作品はフィクションです。

何だおまえは……っ

ハッハッハッキサマがこの星で一番強いメスかあゝ

平和に暮らしていた「18号」夫婦の元へ
宇宙を次々と渡り歩き、その星の中で
強い女を本能のまま強制的に孕ませていく
『種付け異星人』が現れてしまう――







もう一度聞こうか、地球人のメスよ

くッ

ガッ...あああ...ッ...っ!?

すぐ次の星へ向かわねば

ワレワレは時間が惜しいのだ

わ、わたしの攻撃が…まったく…ッ

あ…グッ…!?

ズン・ボン・ッ

ズン・ボン







ヤツの目から出た熱線(?)でパンツが弾けた

な...何...を...

ワレは訪れたその先々の星で遺伝子をまいてまわるモノ...

ズルズルズル...カチヤ

なるべく強いメスと交配してやらないとな

アぐウツ!? かっ…ハ…いき…なッ…アアッ

アグ

カ

ウ

グっ……く……う……や……やめろ……ッ……ぎう……おまえッ！

くっくっく……

ワレワレの子はなかなかデリケートであるがゆえー

頑丈なメスでないと



ほお…なかなか…悪くない

ふっふっふ

はあっハっ…こんな…ツ…くそツ…なんと…か…うあツ

ドン
ドン

ぽんぽん

ぽんぽん

いーいー

ガッガッ

いーいー

ガッ

うーうー

いーいー

いーいー

フフッ認めてやろう、この星の交配相手として

ガ…あつ



腕の骨がきしむ





おやおや力を入れ過ぎたか

しっかりワレを受け入れて孕むように、ハッハーっ

キッ
キッ
キッ
キッ

グリッ
グリッ
グリッ

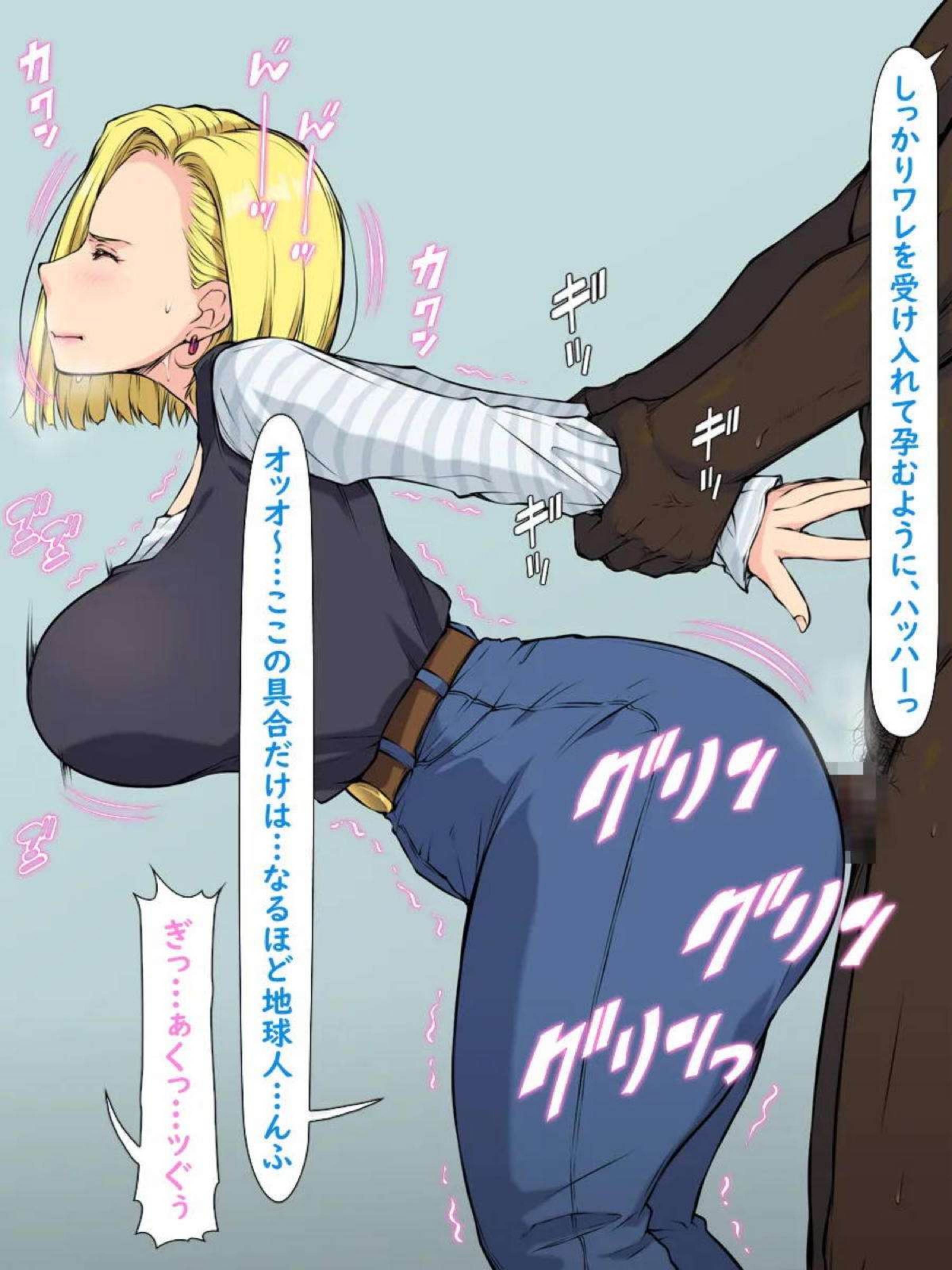
カコン

ん
ん
ん

カコン

オッオッ……この具合だけは……なるほど地球人……んふ

ぎっ……あくっ……ッぐう







ドカッ

ドカッ

ドカッ

ハッ!!



ハアッハアッハア…そ、そんなコト…さ、させないぞ…っ

あ、あんだ…

ふーっ
ふーっ

ドクドク

数分後—

やめろおおツ!



待て、やめっ……待って……あ、ああ……



わかった…わかったから…っ

ふうん

あ…ああ…クリ…ああ

…18号

な、別に一回くらいで…

ハイ

う…う…う

う…う…う



興がそがれた、相応のもてなしを



掴んだ腕からさつきよりも
強大な力を感じる…

ゴーン

ふう〜まったく、この星のレベルでワレワレの邪魔をするとは

愚かな地球人め

ゴッ

おッ

んッ…も…オ…っ

ワッッッ

ムッ

ムッ



ん、どうした？

え

ド
ン
ド
ン

ド
ン
ド
ン

ド
ン
ド
ン

ッ

ッ

ッ

ッ

ッ

にやう

キサマら地球人のもてなしを

わたし…わたしは…

グズ…

…

仕方ない、さっきのオスの首でもー

フムム

キューン

ガッパッ

くっ…モおぐ…ッ

ズン

Amami

わたしは…初めて旦那以外のアレをしやぶった

+

よしよし、その感じだー

はぐっ…んもっ…プぐっウゝッ

ぐっぐっ

ぐっぐ

ぐっぐ

ぐっぐ

ガッ

ぐ…こんな得体のしれないヤツ…のー

000

だがー

キサマ自ら動かんと、もてなしでは無いからなあ

+

くわんくわん

グッ

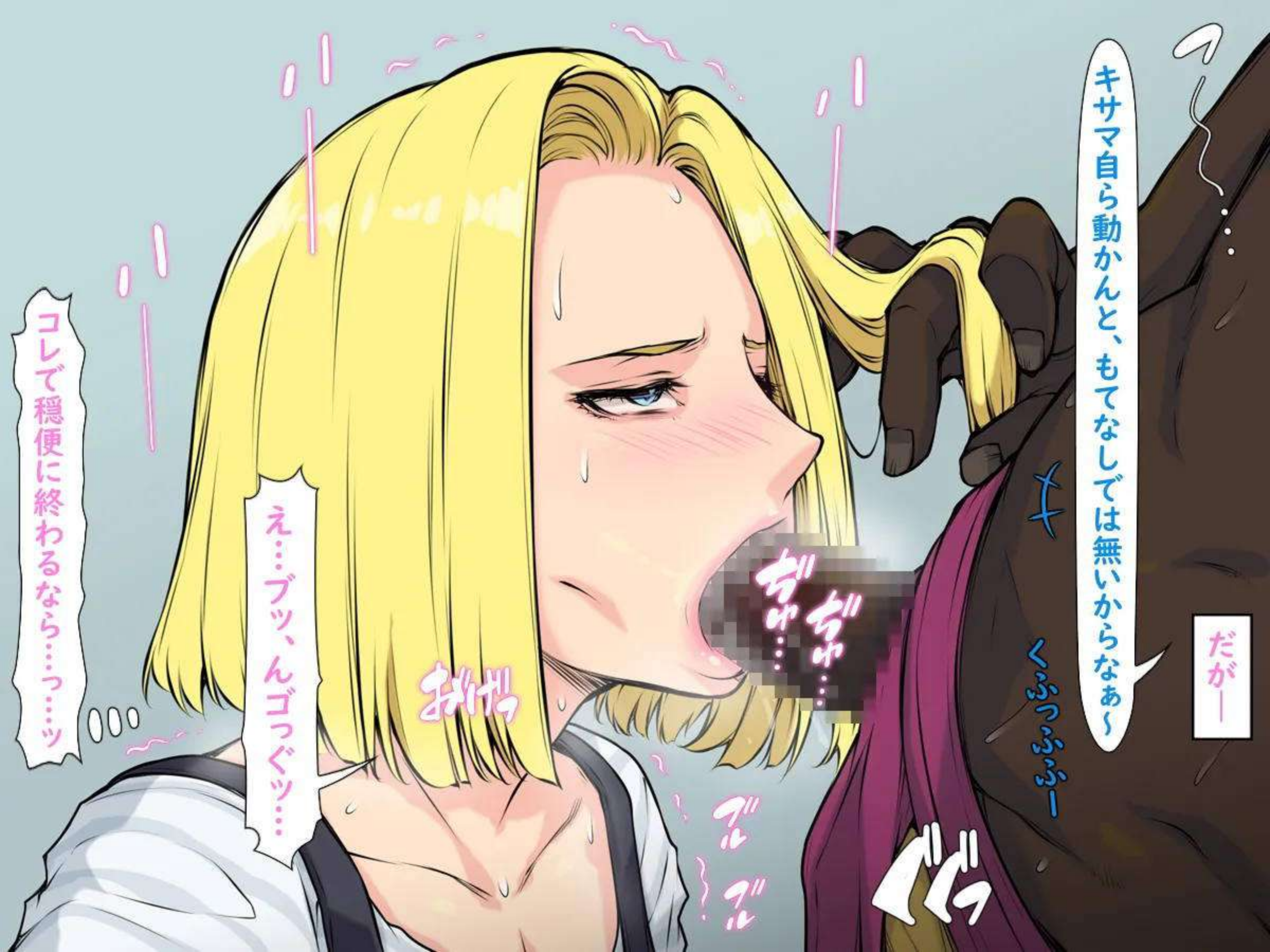
グッ

ぢゅぢゅ

おめ

え…ブツ、んゴツグツ…

コレで穩便に終わるなら…っ…ッ





おっなかなか調子は悪くないぞー

おっおっ

じゅまっじゅぱっ...おぐっウツうつ...はゴオツ

んんん

んんん

んんん

んんん

おっおっ

おっおっ

おっおっ

おっおっ

おっおっ

おっおっ

ほほ〜オ

ウワサ通り、地球人のメスは弱いが交配力は優れておる

マ

おっ
おっ

おっ

ちっ……く……っ

ふんこっ……ほ……ッブ、うっ……ウゝ……ッ

おっ
おっ

か
は
は
か
は
か
は
は

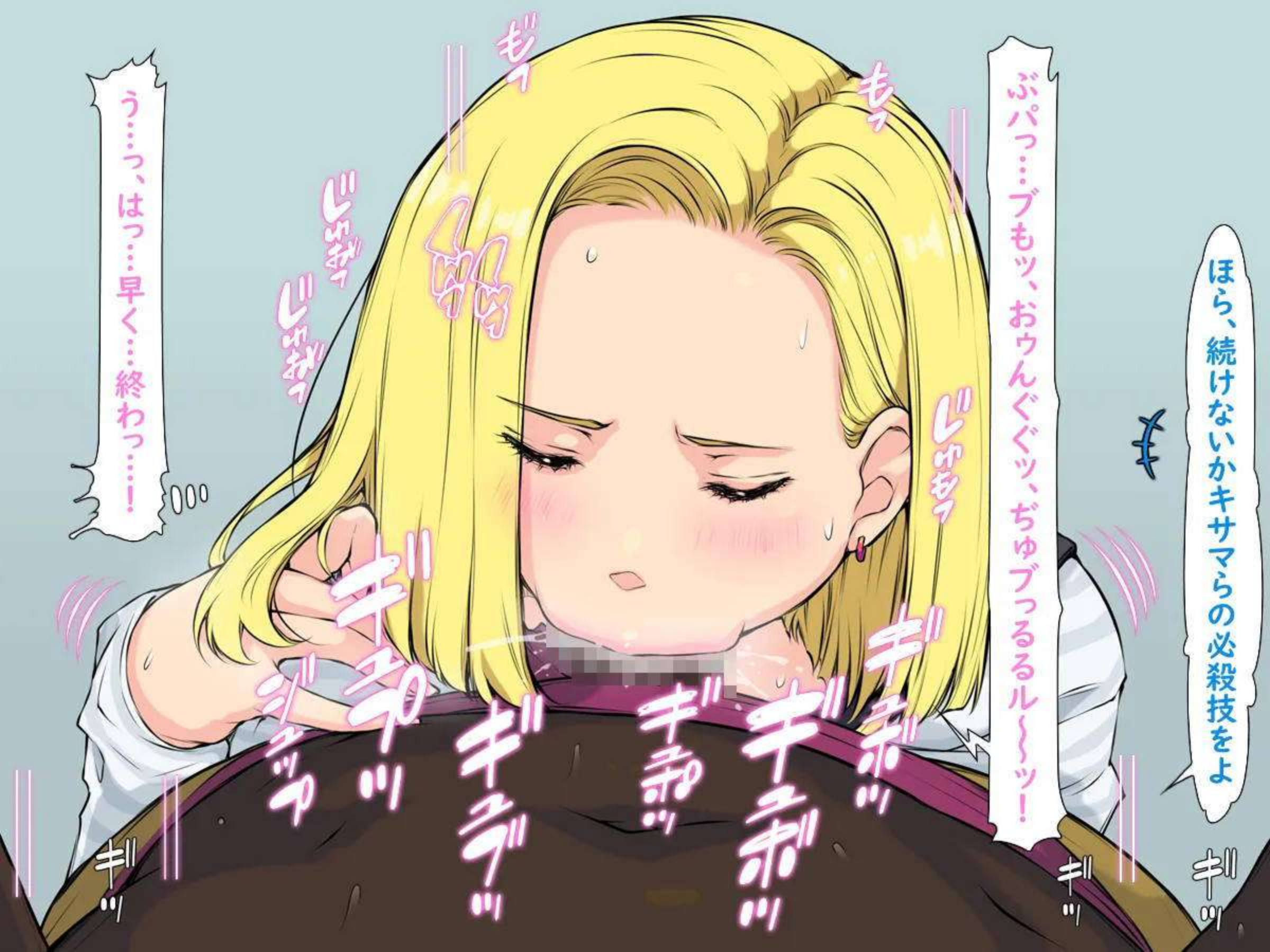
おっ
おっ



ほら、続けないかキサマらの必殺技をよ

ぶパッ…ブもツ、おうんぐぐツ、ぢゅづるるル〜ッ！

う…っ、はっ…早く…終わっ…！



口に……中に……ッ……熱い……液体が……あ……っ

ンッ……グ！モオおおオオッ!?

キーン

とろける

ふっふう

まだ抜くなっ

もてなせう

ゴッポッ

ゴッポッ

ゴッポッ

ゴッポッ

ゴッポッ

ぐ...オ...あ!?





生臭い…嫌な…異様な臭気…い

ん～

オ
オ
オ

まだまだぞ…

ぐっ…おろっ、ぐっオッおおお…

ゴッゴッ

ブルブル

ブルブル

地球人…素晴らしいっ

ふーなかなかのもてなしであった

く…ぐ…くやしい…く…っ…こんなッ

げプううっはっ…げふっ…ッ

ぢゅぽん

ケホッ

ケフッ

かきゅ

んぐ

おっおっ

ビュン

ビュン

ε

うん

では改めて交配の続きをしてやろう

ぬぐえう

フキフキ

グイン グイン

ア……つづ……ぶふッ……え

凄まじい強さで
雑巾のように――

ガッ
ガッ

グベ グベ

ガッ
ガッ

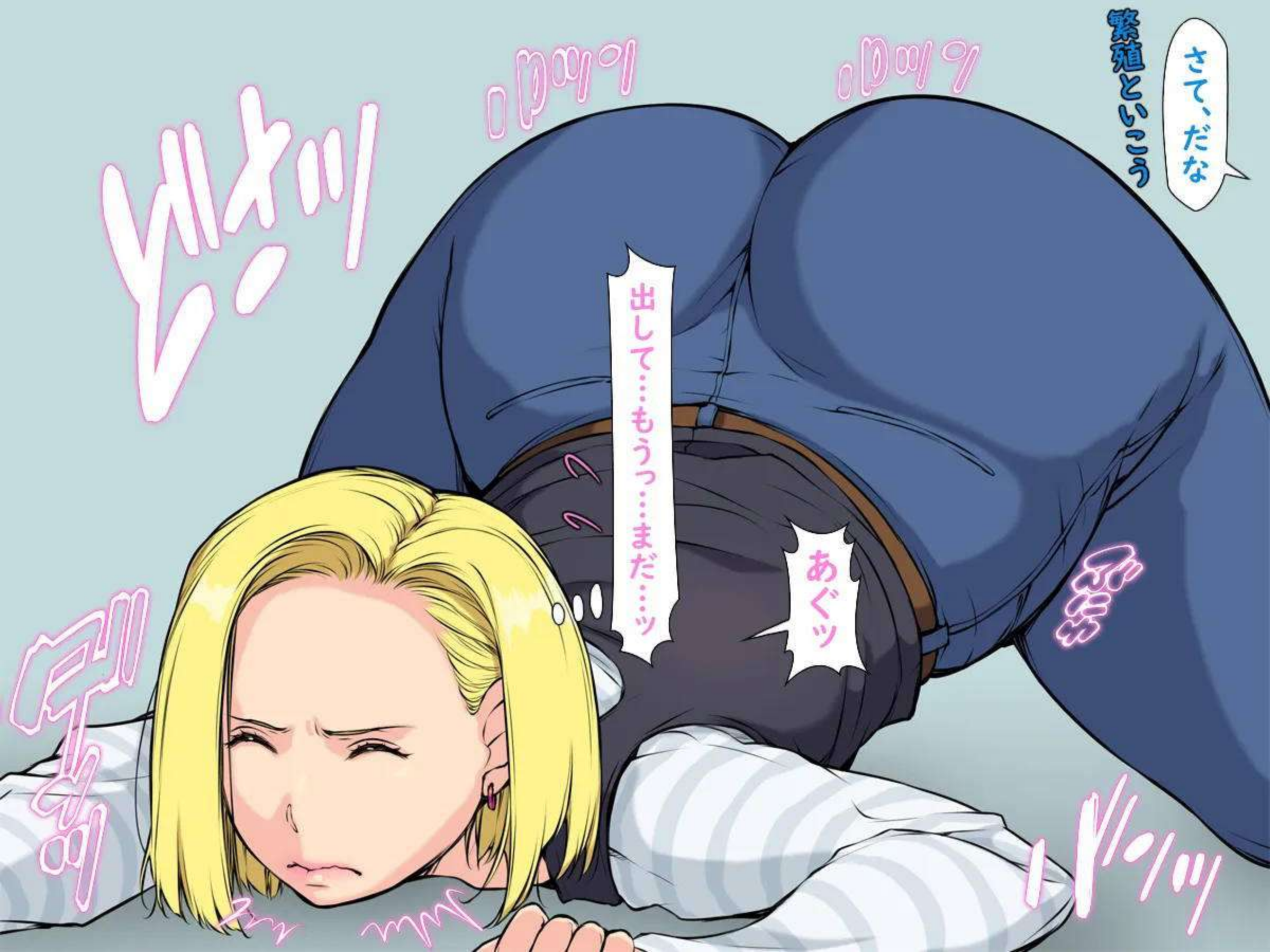
カッ
カッ

さて、だな

繁殖という

出して…もうっ…まだ…ッ

あぐッ



ふハハ、良い『器』となるがいい

一度…一度だけ…だー

く……ぎゅ……つぐ……うっ

きゅん



びん

びん

びん

びん

ぐんぐん

ふ

ふ

ふ

そのまま去る...去ってくれるのか...っ？

ん？

お、終わったら...っ

？キサマは生かすぞ

バグ

おれ

ワレの子の母胎だからな

ふっぎー！い……い……い……ウウ……ッ

んんんんん

ヒクヒク

ハハ



ほ、ほ…っ他の…人間…っ…ッ…く…あ…ア

さっきの男…

…お前次第だ



フッフフフーン、オオっ良い力の抜け具合よ

はウツ…ぐ！ うツブっんううううウ〜ツ！

もぎゅ

もぎゅ

もぎゅ

ガッ

わ、わたし…が…耐えれば…ぐ、耐えねば！

ガッ

デ

ラ



オオオオオオオオオオオオ

ゴゴゴゴゴゴゴゴゴゴ

ガッ

ハッ

えッひ、いつ…ぐ、耐…え……ッ

さっきよりも断然イイ、地球人のメスよ！

ふぐーッうーッ、
こ…のツ…んっんッううーッ

出…出されている…異星人…に

オウッ

オッ

オッ

キサマが聞き分けの良いメスで
この星の住人は幸運だったな

逆らった種族の末路はーククククッ



ふはっはっはおー

あ…ぎっ…気持ち悪いっ、はぐっ

うあッあッあアッ、なんて量…だっ

ブルブル

ラ

ラ

ドクドク

ズズ

フ

お！ご、お…オ…ッ！もう…っ

このわたしがっ
このわたしがッ

いりいり

ピリッ

ピリッ

ふたふた

トボトボ

トトトト

トトトト

トトトト

ん、んっん…いっいっう



なるほど、なかなか耐久性も悪くないな

ゴボッ

ゴッ

…終わった

うグツ、ぶふっうーツ…ゲホっげほっ

アッ

これならば



目的を達したなら、さ...去ってくれ

もう...良いだろ

ん？

ゴキウ

ゴキウ

ゴキウ

ゴキウ



アッ!?

一度の交配だけでは足りんな

それにキサマを気に入った

なるわ



ぐわんぐわん

うぐっ……ッ

念入りだ、地球人のメス

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん
ぐわんぐわん



下手な抵抗は…まずい…がっ

ア…アレを…も、もう一度だと…っ

待つ…く！

だやん

ふるん

がっ

がっ

だがワレも時間に余裕があるわけではない

ゴもツ!?

ふんや

キッや
ッあ

サクサクと受精してもらおう

+

//

まずは調子の良かったコレでうながしてもらおう

ダッ
ダッ
ダッ
ダッ
ダッ

ぶゴおおおオオツ……ご……がッ

カッ
カッ
カッ

アゴっおゴツ！ ウボツおつもツ…おおおオーツグ！！

和

初

和

テ
ユ
ヲ

ふゆふゆふゆふゆふゆふゆふゆふゆふゆふ

カ
コ

カ
コ

ガッ

ガッ

カ
コ

大きいモノをムリヤリに
口へぶち込まれて……息が

トク トク

のぼってきたぞ、ふハ…ハハーっ

ババババ

んグツンッ!?

このまま気を失えたら…いつそ



オオオオッ

びびびびびび

びびびびびび

キキキキキキ

キキキキキキ

インインイン

ふむ、クチの中に別の生物を飼っているような

ボツ！ ブえええっ！ ふばっあっ……ふざっ



ぶえエエっ、うッ…くうふ…っ

か…ハッ、コイツ…

流石なかなか慣れておるな、くくっ
キサマらのような種族は稀であるー

オッ

さて、なかなか良い頃合いだ

アツ…あ…あ

さっきよりも更に…っ大きく…うッ

ズン

ゴックン

オッ





柔軟性も良し

フはは、馴染んできたな

ひぎいっいっいっ、お腹…押し潰さ…れっ

グワッ

ゴッ

グワッ

おん

グワッ

おっオツおオーっ

היי/הן

フツ…ぐ！ うつつウツ、ん…………あ…ハ…あああつ…………ハッ

わたしっ…今っ

なんて声を……っ

たっ

2018

www.pearsoned.com



くくっ胎が開いてきておる…
種付けの用意が整っておるわー

あッアッあ…ウソだっ、どうしてっ、ああああアッ
わたしっ…わたしいいつ、ハあッあッアッアッ

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわん

ぐわん

ぐわん

だわん

ぐわん

ぐわん

ぐわん

ぐわん

ぐわん

だわん

ハハハ、あとは注ぎ込むのみよ



ちゅふ

ちゅふ

ちゅふ



うあああッ、イヤだッ、あッぐ…こんなヤツにいつ

感じ――

さあ、孕むがよい

ヒュッ

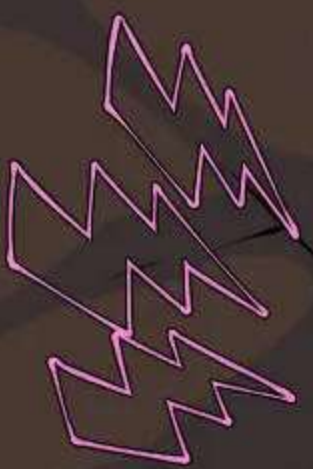
ヒュッ

ヒュッ

ワッ

ワッ

おあッ…ぼおッ…おほオ…オオオッ!?



わたしッおぐっうっウッうグうウ〜ッ！

ドンッ

ズン

ズン
ズン

ゴボッ

ゴボッ

ゴボッ

う、うッ…感じたくない…感じだぐなああアッ

物凄い射精の
大きな波に――

ドンッ
ドンッ

ゴロ...ゴロ...

フム...この生殖器官の蠢き、良いな

ぼあッ...ええ...えっ...んうぼ...お、おあ...ア

ふるふる





下等生物だが…やはり交配には見るべきものがあるな

それだけは認めてやろう

+

ビクッ

ビクッ

トポ

ボク

んんん

か…ハッ、けはッ、かひ…ひゅ…っ

さ、さつきから…わたしのカラダ…

あ…

あ…

は

は

は

おわん

おわん





ハアハア……こ、今度こそ……終わっ……ア、アア!?

ゆいん

ふら

んん

はあ

ふ

ひゅふ

とたろ

カ、カラダがへ、変……変だ……ッ



お、そろそろ効いてきたのか催淫粘液が

なッ…ひっ…いぎッ…っ、コレは…はああーっ

ワレの射精と同時に出したモノだー

えはー

はー

こ、こんなモノで……っ……ハア……あ

ハー……

ハー……っ

キサマの上と下からも注ぎ込んだ、フッフ強烈だぞ

よろ

ブォォ

よろ

どうだ、下腹部が燃えるようだろうか？

はきつ…ひつ…とっく…来るな

あ、頭が…朦朧とする、チン…押し付けしないで…え



ふむ、キサマら劣等種族が繁栄した理由がわかった

うアっあっあああ……いや……あ……

劣等がゆえにオスを悦ばせての繁殖力……だな

フッフ我慢しても良いことは無いぞ

くっ…ば、バカ…な…あい…あ…ヒ

あ—♡

カルクン

カルクン

ギョッギョッ

ギョッ

ギョッギョッ

ギョッギョッ

ギョッ〜

ギョッギョッ

ん

アッアッ

あゝあゝ

良い声で鳴く、ワレの催淫粘液がそんなに心地よいか？

アッあッ、なぜ…こんなモノをつ、あうっうううッ

ワレに溺れ、子を丁重に扱わせる為よ

うぐ…!!

あッ

おあッ

ズンズン

あッ

ズンズン

チチチ

グズグズ

グズグズ

グズグズ

グズグズ

グズグズ

勝手に足…があ
自然と求め…て

んん



そくそく♡

視界が…チカチカして、ぐっ…こんな…こんなモノ…お

そくそく♡

カハハ、地球人ごときが抗えるものか

ブルブルッ

グハハハ

えっもう…ダメ…え、はっおっおオオ〜っ♡



フッフ、劣等種族め

ハぐっうブううっ...フびイ...うブツうウウ...っ

ズリヤ

グ

グ

グ

あじっいつ…ちがつ…違うつ…あいいッ

ふあッアッああッ♥

あゝあゝ

あゝ

おゝ

おゝ

やゝん
やゝん

ギョウ

が

ズチン

ズチン

ズチン

ズチン

ズチン

わ

いん

ふふふとつとつ自ら求めてきたか



うぐうウウツ…メスをダメにするチンポっ♡

今まで味わったことないチンポおっ♡

おうおひユ…おマンコの中でツ…膨らんでー♡
んぐウまた出るのね…アレ…出ひやれうううっ♡



浴びせられるー…強い
強いオスの精子がー…

んほおっおおおオ♡
きた…あ、はヒッあいい♡
ドックンドックンっあボおおお♡♡♡

あゝ
あゝ

ビビ

おん

ハッ
ハッ
ハッ

んんぐるるルルう〜ツッ！
おゴツ…ぷおおオオオッ…おはあ…ア

圧倒的な遺伝子い…♡

びゅあう

んん

ふぎっいつ…ふいイイイイ♡ 熱いつ、液体が熱いい♡

んもおおオオオ♡ 絶頂…ぜっちよお…♡♡♡

射精の脈動のたびに
わたし…わたしい…

クク、よくここまで持ちこたえたな

廃人になるレベルの快楽よ

まあキサマが壊れても母胎が有れば—

だばば

ハ…ハ

ハハハ

フー…なかなか愉しんだぞ
このような辺境の星で思わぬ収穫だったわ

ハニャアッ

びんびん

ズン
ゲッ

えヒツヒツ…フウウウウーっ、ひひひひ…ブウウー…ッ





おひツ!? ひぐぐっ、ウゝグぎゅ...ううゝゝッ

ま、またカラダ...が変...あ、アー...っ

いや違う! さっきとは...

ほっおッ



よしよし無事にワレの子を孕んだようだな

ふん〜う

ジワ

嫌っ…イヤだ…あ

早いっ…はやっ…アアアッ

そ…そんなっ

ジワ

うんぎいいいいッ!?

フッフッすべたわめって良い

では

ワレは忙しい
次の星へー

キス

あゝ

あゝ

あゝ

カタ

カタ

グググ

グググ

ゴゴゴ

あつ…ア…ッどろ…どろしろう…コレ…ア…ハ…ハアアッ

もっもっもっ…
生まれ…
生まッ
アアアアアアアアアッ!!

finish!



いきなり巨乳パコッ

～種付け異星人が18号を押しかけ寝取り堕とし～



































































































































































